



第116号 2016.8.1

グループホーム のじり苑新聞



7月は雨の日が続き、各地域で警報が発令したり洪水になったりした様ですね。その分、今年は本格的な暑さが関東等でもまだ訪れていないようですね。このまま冷夏で夏が終わる事をただただ祈るばかりです。

施設でも夏場でなかなか水分が摂れない利用者様もおり四苦八苦してありますが健康で過ごせるよう頑張っていきたいと思ひます。

それでは今月ののじり苑新聞をご覧ください。

7月は七夕と言う事もあり施設行事として皆様で笹を折って頂き、皆様で願い事を描いて頂きました。そもそも七夕の由来とは奈良時代に中国から伝来してきた文化だそうです。昔は7月7日に着物などを織る女性の**乞巧奠**（きこうでん）というお祭りが行われていて、そこで使われる織機が**棚機**（たなばた）と呼ばれていました。これが時代の移り変わりと共に、七夕へと変わっていったと言われています。



天皇が七夕の夜に「織姫と彦星が会う事」を一晩中祈っていたという文献もありますので、当時にはすでに織姫と彦星の伝説が知られていたのでしょうか。織姫の仕事であった着物織りを参考にして、織女の為のお祭りが開かれていたと考えられますね。

そういった昔からいい伝わり、時代と共に変化しながらこうして今現在七夕を行っている事は凄い事だと思います。





先日、職員で飼っているプレリードッグこと「こうたろー君」が施設に遊びにきてくれました。可愛らしい容姿とは裏腹に食欲旺盛で元気いっぱいのこうたろー君～♪そんなギャップに利用者の皆様もメロメロになっているようでした(笑)

利用者様でこうたろー君に餌をあげると美味しそうに勢いよく食べており、その姿に皆様笑顔で幸せそうでした。なかにはあまりに美味しそうに餌を食べているのを見て思わず味見をしてしまう利用者様も…(汗) ぜひまた遊びに来てほしいです。



今月も皆様で仲良く平和に過ごせたと思います。時には些細な言い合いも目にする事はありますが…(笑) こうした環境がいつまでも続けばいいなと思いますが、その為にはその人にあつたケアを提供し続ける事が非常に大事だと思います。一方的なケアを提供するのではなく、利用者様の意見を傾聴しお互いに尊重し合えるような環境作りを目指して頑張っていきたいと思います。



グループホームのじり苑

〒030-0122
青森市野尻字今田58-1
TEL 017-738-6863
FAX 017-728-6448

- ホームページ
<http://www.nojirien.jp/>
- メールアドレス
info@nojirien.jp